

令和7年度 指定管理者事業評価書

1 施設の概要

施設名	奥州街道ふれあいの館		
所在地	白石市城北町4-6		
制度導入年月	平成17年4月	所管課	まちづくり推進課

2 指定管理者の概要

指定管理者	城北コミュニティ推進協議会		
所在地	白石市城北町4-6		
指定期間	令和5年4月1日～令和10年3月31日	年数	5年
選択方法	非公募	指定管理料	期間合計 1,875,000円
受託区分	更新		令和7年度 375,000円

3 利用実績

単位：人

施設利用者	R3	R4	R5	R6	R7
目標数					
実績数	5,065	6,300	4,516	4,067	3,956

4 収支実績

単位：円

収入	予算	実績
指定管理料	375,000	375,000
利用料収入	605,000	555,500
その他の収入	85,832	89,388
合計	1,065,832	1,019,888
支出	予算	実績
人件費	80,000	80,000
事業費	40,000	14,266
事務費	65,000	31,843
その他	880,832	804,817
合計	1,065,832	930,926
収支	0	88,962

5 指定管理者による自己評価

評価	利用者が安全かつ快適に利用できる施設となるよう管理運営を行った。施設管理については、必要な整理・整頓に努め利用者の立場に立った運営に努めた。また、白石高校の自然科学部生物班の生徒を講師に招いた合同研修会では、地域内の沢端川等の梅花藻保護活動に関する認識の共有を図るなど、総合的に協議会の目的に沿った運営を実施することができた。
今後の目標	今後も、地域のコミュニティづくりの拠点として、事業計画に掲げる各種事業を展開しつつ、利用者の利便性の向上や地域の方に親しまれる運営に努める。

6 個別評価

評価項目及び評価基準		所管課 評価
1 住民の平等な利用が確保されるとともに、サービスの向上が図られるものであること。		
施設の管理運営方針について		B
平等な利用の確保とサービスの向上を図る具体的な取組みについて		B
他施設や市、地域との交流・連携について		B
施設利用者の要望や意見の把握及び対応について		B
2 公の施設の効用を最大限に発揮させるとともに、管理に係る経費の縮減が図られるものであること。		
施設の有効活用、利用者増への取組みについて		B
施設の効率的運営、経費縮減のための取組みについて		B
事業内容について		B
施設維持管理について		B
3 事業計画書に沿った管理を安定して行う物的能力及び人的能力を有するものであること。		
安定的な運営が可能となる人的能力について		B
市への納付金支払額について		
施設管理の安全性（個人情報保護の取組みについてを含む）及び緊急時の対応について		B
収支計画の実現可能性について		B
団体の安定性、継続性について		B

【評価基準】

- A（優 良） 計画書等を上回る優れた施設運営が行われた
- B（適 正） 計画書等に沿った施設運営が行われた
- C（課題有） 概ね計画書等に沿った施設運営が行われたが課題がある
- D（要改善） 計画書等の水準に達しない施設運営であり、改善の必要がある

【市の総合評価】 B

施設の管理運営は、協定書、仕様書、事業計画に基づき適切に行われた。地元の高校生を講師とする研修会を実施し、地域コミュニティの活性化に寄与した点が評価できる。

【指摘事項】